

2009年度

科目名	法学			
担当教員	氏木 義明			
配当	教育3	コード	23160	
開期	通年	講時	火曜日3限	単位数
授業テーマ	法学の基礎知識から民法の構造と知識を修得すること			
目的と概要	主権者として法を知り、法を自らの問題として考える必要がある。その意味において基本的に「法とは何か」また習俗、宗教、道徳等とどう違うのかに触れ、現代の様々な法体系認知し法的意識を養う。加えて人の一番身近な生活の法(民法)を習得させる。			
成績評価法	試験と平常点(授業参加、レポート提出)の総合評価			
テキスト	ようこそ民法一周の旅(第2班・増成牧編・法律文化社・2400円)			
参考書	その都度紹介する			
履修に当たっての注意・助言	六法全書は必携			
講義計画				
1・法の一般的概念(オリエンテーション) <ul style="list-style-type: none"> 1・法とは何か 2・法と道徳の関係 <ul style="list-style-type: none"> 1・法と道徳の相違 2・法と道徳の相互位相関係 3・法と道徳の矛盾 3・法の理念 <ul style="list-style-type: none"> 1・法と政治・経済 2・権利と義務 3・法秩序の構造(成文法・不文法) 4・法に関する学問分野 <ul style="list-style-type: none"> 1・法哲学・法史学・法社会学 5・法の適用に関する問題 <ul style="list-style-type: none"> 1・法の解釈の種類 2・法の適応 6・日本の裁判制度 <ul style="list-style-type: none"> 1・紛争と裁判 2・裁判所の種類 3・裁判員制度の問題 				
7・民法(人の生活関係の法律) <ul style="list-style-type: none"> 1・民法の指導原理 2・人とは(自然人・法人・外国人) 3・権利能力の始期と終期 8・法律行為とは <ul style="list-style-type: none"> 1・意思表示の問題 2・取り消しと無効の行為 3・代理行為(無権代理行為) 4・条件・期限・期間の問題 9・財産と人の関係 <ul style="list-style-type: none"> 1・所有権の意義 2・物を利用する権利(占有権) 10・契約の問題 <ul style="list-style-type: none"> 1・契約の種類 2・売買契約 3・申し込みと承諾 4・契約の効果 5・契約の解除 11・売主の担保責任(瑕疵担保責任) 12・不法行為 <ul style="list-style-type: none"> 1・過失責任 2・無過失責任 13・家族関係(婚姻・親子・扶養) 14・相続の関係(相続の開始・遺産の構成・相続人・遺産分割) 15・民法のまとめ 				